

施策 313 林業の振興と森林づくり

【主担当部局：農林水産部】

県民の皆さんとめざす姿

県産材の需要が拡大し、活発な林業活動が展開されることにより、持続的な森林資源の育成と活用が進むとともに、県民の皆さんがさまざまな形で森林づくりに参画しています。

平成31年度末での到達目標

建築用材や木質バイオマスなど、さまざまな用途での県産材の利用が進み木材生産量が増加するとともに、若者が林業の現場に定着し、間伐などの森林整備の他、主伐に伴う再造林等が着実に実施され、森林の循環利用につながっています。また、森林環境教育や木育の実施など、森林に親しむ機会が増え、さまざまな主体による森づくり活動が活発に行われています。

県民指標						
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県産材（スギ・ヒノキ）素材生産量						426 千m ³
	315 千m ³ (26年度)					
目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方						
目標項目の説明	県内で生産されるスギ、ヒノキの供給量					
28年度目標値の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
31301 県産材の利用の促進（農林水産部）	「三重の木」認証材等の製材出荷量に占める割合						25.0%
		17.0% (26年度)					
31302 持続可能な林業生産活動の推進（農林水産部）	森林経営計画認定面積（累計）						62,000ha
		41,662ha (26年度)					
31303 林業・木材産業の担い手の育成（農林水産部）	新規林業就業者数						44人
		40人 (26年度)					
31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮（農林水産部）	公的森林整備面積						2,000ha
		2,671ha (26年度)					
31305 みんなで支える森林づくりの推進（農林水産部）	森林づくり及び森林環境教育などの活動の進展度						66,000人
		57,956人 (26年度)					

現状と課題

- ① 人口減少社会を迎え、住宅着工戸数が伸び悩む中、木材の建築用途でのさらなる利用促進や新たな用途の開拓、販路の拡大に向けた取組を推進し、県産材の需要を拡大していくことが必要です。
- ② 県内の森林資源の大半は本格的な利用時期を迎えているものの、木材価格の低迷による採算性の悪化などから、その多くが伐採されず、活用されない状況が続いています。一方で、木質バイオマス発電所の稼働によって木質チップ原料の需要は高まっており、この機会に、森林施業の低コスト化や生産体制の強化を図り、素材生産量の増大に取り組む必要があります。
- ③ 林業従事者が減少傾向にある中、効率的な森林施業の実践により、木材生産量の増大を図るため、必要な担い手を確保するとともに、高い技術を持った人材の育成が課題です。
- ④ 豪雨災害が多発するなど、自然災害の発生リスクが高まっており、「災害に強い森林づくり」を進める必要があります。また、森林の持つ公益的機能を十分に発揮させるためには、間伐等、森林の適正管理を進める必要があります。
- ⑤ 森林は県民共有の財産であるとの認識のもと、森林づくりを社会全体で進めるためには、森林づくりに取り組む活動団体を増加させ、森林環境教育や木育を推進する必要があります。また、そのための指導者や活動団体と学校などとをコーディネートする人材等の確保・育成が必要です。

平成 28 年度の要求状況

- ① 県産材の需要拡大に向け、品質や性能の明確な製材品である「三重の木」の建築用材の利用拡大とともに、三重テラスを活用した県産材商談会の開催等、首都圏など大消費地での販路開拓や公共建築物への利用促進などに取り組めます。また、住宅の梁・桁材や商業施設の内装材などへの利用拡大、県産材の輸出やCLTなどの新たな用途での需要の創出に取り組めます。
- ② 伐採後の的確な更新や収益性を上げるための低コスト造林の推進等により、木材生産量を増大させるとともに、森林経営計画に基づく森林施業の集約化、路網や高性能林業機械等の基盤整備など、生産体制の強化に取り組めます。また、木材流通の合理化や木質チップ原料を含めた供給体制の構築を進めるなど、川上から川下までの対策に一体的に取り組めます。
- ③ 効率的な木材生産や森林施業を実践するための林業技術者の育成を支援します。また、高校生への林業職場体験研修の開催や新たな教育・研修機関の検討など、新規就業者や次代を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めます。
- ④ 森林の有する公益的機能が十分に発揮されるよう、間伐等の森林整備を促進するとともに、「みえ森と緑の県民税」等を活用し、流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出等を行うなど、災害に強い森林づくりを進めます。また、「三重県水源地域の保全に関する条例」に基づき、特定水源地域内の保安林指定や森林の公的管理を進めます。
- ⑤ 森林づくりへの県民参画を進めるため、企業やボランティアなどへの情報提供や森林とふれあうイベントの開催、県民参加の植樹祭など、様々な機会の創出に努めます。また、市町と連携して、「みえ森と緑の県民税」を活用した森林環境教育や木育、里山の整備などの森林づくりを推進します。さらに、森林環境教育や木育を支援するための総合窓口となる「森づくりサポートセンター(仮称)」を開設し、広域的・総合的なサポートを行います。

主な事業

- ① 「もっと県産材を使おう」推進事業【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】

予算額：(27) 7, 103千円 → (28) 6, 260千円

事業概要：品質や規格の明確な製材品である「三重の木」認証材をはじめとする県産材の情報発信、販路開拓等に取り組む、県産材の利用拡大を図ります。

②木質バイオマスエネルギー利用促進事業【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】

予算額：(27) 5, 217千円 → (28) 3, 269千円

事業概要：木質バイオマスの安定供給体制を構築するため、木質バイオマス推進員の普及活動、木質チップ原料を供給する事業者の収集・運搬機械の導入や新たな雇用等の取組を支援します。

③低コスト造林推進事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 142, 499千円 → (28) 116, 043千円

事業概要：伐採を控えている森林所有者の意欲を喚起し、植栽（再造林）から育林までの林業のトータルコストを抑える取組として、低密度な植栽による「新しい林業経営」を推進します。

④林業・木材産業構造改革事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 5, 182千円 → (28) 400, 873千円

事業概要：木材利用の拡大、木材の安定的・効率的な供給等を図るため、木造公共建築物や木質バイオマス利用促進施設の整備、高性能林業機械の導入等に対して支援します。

⑤森林整備加速化・林業再生基金事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 1, 141, 000千円 → (28) 225, 856千円

事業概要：三重県森林整備加速化・林業再生基金を活用し、森林境界の明確化や木材加工流通施設の整備等に対して支援します。

⑥森林・林業躍進プロジェクト事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 12, 437千円 → (28) 8, 386千円

事業概要：素材生産量の増大に貢献する地域活動（木の駅プロジェクト）の拡大や架線集材等の高い技術を持った人材の育成、木材流通の合理化のための「システム販売」、地理的不利を緩和するための東紀州地域からの木質バイオマス運搬経費や県産材の新用途開拓に向けた支援など、川上から川下までの対策に一体的に取り組みます。

⑦造林事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 341, 692千円 → (28) 498, 911千円

事業概要：森林の有する多面的機能の維持・増進や持続的林業生産活動等の推進を図るため、間伐を促進するとともに、再造林や下刈り、路網整備等を支援します。

⑧（一部新）林道事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) 630, 137千円 → (28) 510, 059千円

事業概要：木材の生産や搬出に必要な林道を開設するとともに、輸送力の向上と通行の安全の確保等を図るため、既設林道の改良等を実施します。

⑨（新）地域に活力を与える林業生産体制整備事業【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

予算額：(27) — 千円 → (28) 25, 537千円

事業概要：森林所有者や地域集落など多様な主体による自伐型林業を促進するため、必要な技術や機械の導入への支援などに取り組みます。

- ⑩林業担い手育成確保対策事業【基本事業名：31303 林業・木材産業の担い手の育成】
予算額：(27) 4, 180千円 → (28) 4, 039千円
事業概要：林業の担い手を確保・育成するため、高校生等への就業体験の開催や雇用の受け皿となる林業事業体の育成、労働災害の防止、林業機械の操作やメンテナンス等に習熟した技術者を養成します。
- ⑪（新）豊かな森と地域を担う人づくり事業【基本事業名：31303 林業・木材産業の担い手の育成】
予算額：(27) — 千円 → (28) 10, 600千円
事業概要：林業の活性化と地域を担う人材育成のあり方などについて検討を行います。また、森林・林業の知識や技術を習得するための「林業大学講座」を開講するとともに、研修の効果や受講者のニーズなどを検証し、検討に活かします。
- ⑫森林環境創造事業【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(27) 136, 169千円 → (28) 78, 762千円
事業概要：所有者から提供された森林を公共財として位置づけ、森林の有する公益的機能が持続的に発揮されるよう、間伐等により針葉樹と広葉樹との混交林への誘導を行うなど、森林の適正な管理を進めます。
- ⑬災害に強い森林づくり推進事業【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(27) 637, 243千円 → (28) 720, 080千円
事業概要：「みえ森と緑の県民税」を活用して、「災害に強い森林づくり」を進めるため、流木となるおそれのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出とともに、治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等を行います。
- ⑭（新）荒廃林地防災森林整備事業【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(27) — 千円 → (28) 45, 409千円
事業概要：民家等に直接被害をもたらす恐れのある無立木地や未整備森林などの荒廃森林において、広葉樹の植栽や間伐等の森林整備を進め、防災機能の向上を図ります。
- ⑮（新）特定水源地域適正管理推進事業【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(27) — 千円 → (28) 16, 500千円
事業概要：特定水源地域の適正な管理を推進するため、森林組合等が森林所有者に対して森林境界の明確化や保安林の指定等の働きかけを行う活動を支援します。
- ⑯森を育む人づくりサポート体制整備事業【基本事業名：31305 みんなで支える森林づくりの推進】
予算額：(27) 16, 500千円 → (28) 30, 552千円
事業概要：市町や学校等での森林環境教育や木育、森林づくり活動にかかる相談窓口となる「森づくりサポートセンター（仮称）」を開設し、各種相談や情報発信、森林環境教育プログラムの提供を行うとともに、森林環境教育指導者や森づくり技術者の育成を行います。また、森林環境教育や木育、森林づくり活動を広めるための基本計画の策定などを行います。
- ⑰みえ森と緑の県民税市町交付金事業【基本事業名：31305 みんなで支える森林づくりの推進】
予算額：(27) 395, 250千円 → (28) 406, 376千円
事業概要：「みえ森と緑の県民税」を活用して、「災害に強い森林づくり」及び「県民全体で森林を支える社会づくり」を推進するため、市町が地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりの施策を展開できるよう交付金を交付します。